

2019年10月15日

各位

会社名 株式会社DDホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 松村 厚久  
 (コード番号: 3073 東証第一部)  
 問合せ先 上席執行役員 グループ経営企画本部長 斉藤 征晃  
 電話番号 03-6858-6080 (代表)

2020年2月期通期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2019年4月12日に公表した2020年2月期通期連結累計期間(2019年3月1日から2020年2月29日まで)業績予想を下記のとおり上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年2月期の通期連結業績予想数値の修正(2019年3月1日~2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	57,730	2,340	2,350	1,170	76.45
今回修正予想(B)	57,730	2,900	2,900	1,260	82.33
増減額(B-A)	-	560	550	90	
増減率(%)	-	23.9	23.4	7.7	
(ご参考)前期通期実績 (2019年2月期通期)	50,973	2,115	2,232	1,085	70.94

(注) 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 修正の理由

当社は、2019年4月19日に公表させていただきました「連結中期経営計画(2020年2月期~2022年2月期)“SUPER 7 PROJECT”」に基づき「既存営業利益率の向上」「将来利益の創造」「コーポレート体制強化」の3つの変革を掲げ、グループ購買の集約化による売上原価率の低減及び不採算店舗での各種施策や当該店舗の業態変更等による利益率の向上、並びにガバナンス体制強化に向けた施策を推し進めております。

このような中、2020年2月期第2四半期連結累計期間においても、国内飲食カテゴリー及びウェディングカテゴリーで構成される飲食事業の既存店売上高前年対比は、100.6%で堅調な推移となったことに加え、アミューズメント事業は同107.0%と引続き好調に推移するなど、売上高は堅調に推移しております。利益面においては、当初計画と比較し売上原価率や販管費の抑制が一部で進んだことで、前回予想を上回ることとなりました。

その結果、同第3四半期以降の台風等の天候不良による影響、消費税増税による消費動向の変化並びに最大繁忙期である12月の年末商戦の動向等の影響を勘案し、売上高の業績予想数値はいったん据え置き、固定資産の減損損失等の可能性を考慮したものの、同通期連結累計期間の営業利益以下の全ての段階利益(営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益)が、2019年4月12日に公表した業績予想を上回る見込みとなりましたので、同通期連結累計期間の業績予想値を上方修正いたします。

なお、2020年2月期期末配当予想につきましては、本公表時点での修正はございません。

※上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因により本資料記載の予想数値と異なる可能性があります。